

AI駆動型FTO調査の二大巨頭：Summaria vs. Patsnap Eureka



FTO調査は、新製品の侵害リスクを回避するための極めて重要なプロセスです。本インフォグラフィックでは、「読解支援」に特化した日本発のSummariaと、「自律型検索」を掲げるグローバルなPatsnap Eurekaの決定的な違いを解説します。



Summaria：人間参加型 (Human-in-the-loop)

検索は人間、読解と判断をAIが補完する
「読解支援」特化型ツール。



「精読」のSummaria



**Summaria：月額8,000円
からの高コスパ**

国内特許事務所や中小企業でも導入
しやすいSaaSモデル。



日本語の深い理解を重視

Patsnap Eureka：完結型 完結 (End-to-End)

検索から分析までをAIエージェントが自律
的に実行する自動化プラットフォーム。



「網羅」のPatsnap

**Patsnap：170カ国以上の
圧倒的データ量**

化学・バイオ分野の構造検索にも対応
する、大企業向けの戦略投資ツール。



**グローバルな探索
スピードを重視**

最強の「ハイブリッド戦略」

Patsnapで網羅的に探し、Summariaで
重要特許を深く読み込む連携。

主要な機能スペックの対比

機能・特性	Summaria (サマリア)	Patsnap Eureka
検索機能	外部DB依存 (読解特化)	AIエージェント (自律検索)
得意言語・範囲	日本語特許の 精緻な解析	170カ国以上の 多言語・広域
特殊分野	テキストベース	化学構造・生物学 的配列対応